



## 脱炭素経営に向けて“省エネ・再エネサポートデスク”の活用を

2050年カーボンニュートラルに向けて、脱炭素経営の導入が求められる中、円安・原油高・ウクライナ危機により資源・エネルギーの調達コストがかつてなく上昇しています。

この夏、7年ぶりに政府から節電要請が行われ、電力逼迫警報や注意報の発令も想定される中、省エネ・再エネの導入は業種を問わず喫緊の課題となっています。

そうした課題に対応すべく、群馬県地球温暖化防止活動推進センター内に「省エネ・再エネサポートデスク」を開設しました。環境GSの無料省エネ診断を受診いただいた事業所に専門家を派遣して省エネ・再エネ導入に関する具体的な相談に対応します（1事業所4回まで無料）。

### 省エネの深掘りと再エネ導入の可能性

まずは省エネ診断を受診して、省エネルギーの余地を見つけましょう。その上で、省エネ診断による運用改善や設備更新に関する提案を実行する際に、より効果的な導入方法や費用対効果などを専門家が助言し、活用できる補助金があれば紹介します。

オフィスの照明・空調、工場のコンプレッサーやポンプなどの設備更新については、経営判断の材料として費用対効果を提示します。例えば、蛍光灯や水銀灯は国内主要メーカーで生産が終了する一方、LED照明のコストが低下していますので、補助金なしでも更新することが効果的です。

以前から省エネに取り組んできた事業所では、「これ以上省エネの余地はない」という「省エネ限界論」もささやかれていますが、専門家の多角的な視点で見直すことで省エネを深掘りし、無理なく継続できる仕組みを提案します。

その上で、「低炭素経営」から「脱炭素経営」に移行するには再生可能エネルギーの導入が不可欠です。具体的には「自家消費型太陽光発電の導入」か、「再エネ電力の購入」のいずれかが現実的な選択肢となります。事業所の実情を踏まえて効果的な選択ができるよう専門家が助言します。

### まずはサポートデスクに相談を

今年度は20事業所を対象に支援を実施します。すでに数社申し込みをいただいていますので、取組を検討している事業所はお早めにサポートデスクにご相談ください。

**省エネ・再エネサポートデスク**（群馬県地球温暖化防止活動推進センター内）

月～金 9:00～17:00 電話 027-289-5944 FAX027-289-5945 担当：加藤・小林

## 広告



三究知（さんきゅうと）株式会社



当社は**省エネ、二酸化炭素削減コンサルティング会社**です。  
脱炭素社会の実現に向け課題を解決します。

・省エネルギーの計測診断、削減方法の支援、設備の選定、省エネ補助金の活用  
の支援、計画から実行まで一環としたサービスを提供しています。



〒370-0854 群馬県高崎市下之城町384番地70  
高崎市産業創造館211号室  
<https://sankyuuto.com>  
Mail [contact@sankyuuto.com](mailto:contact@sankyuuto.com)  
Tel 027-335-6376

※広告内容については、直接広告スポンサーへお問い合わせください。

※広告掲載を希望する方は、県庁環境政策課（TEL:027-226-2821）へお問い合わせください。



## 環境GS認定10年目を迎えた事業者様



環境GS認定制度は、地球温暖化防止に配慮した事業活動の普及を図ることを目的として平成18年度にスタートしました。これまで県内の様々な業種、規模の事業者が環境GS認定事業者として認定されており、その数は令和3年度末現在で2,363事業者となっています。



平成25年度に認定を受けた事業者の皆様は継続10年目となりました。10年間にわたり、温室効果ガスを持続的に削減する環境マネジメント活動を行っていただき、ありがとうございました。今後とも環境GS認定制度を活用し「環境と経済の両立」という考え方のもと、地球温暖化防止活動に取り組んでいただきますようよろしくお願いいたします。

## ◇継続10年目を迎えた環境GS認定事業者の皆様

株式会社高崎園芸

小林興業株式会社

富士技工株式会社

株式会社信宝電気

関口建材株式会社

株式会社日栄ライン工業

株式会社岸電工

株式会社コイケ

斉藤運送株式会社

株式会社シー・アイ・シー

ドライブイン大番

株式会社シー・エス・ケイ

有限会社家中

新生工業株式会社

星野輸送株式会社本社営業所

有限会社Es.ライン本社営業所

有限会社角田組

株式会社フレッセイクラシース新前橋

有限会社井上運輸

株式会社茂木設備

郵船ロジスティクス北関東株式会社群馬支店

有限会社吉田精機

株式会社セーブオン藤岡小林北店

株式会社セーブオン北軽井沢店

株式会社セーブオン前橋西片貝店

株式会社セーブオン前橋駅北口店

株式会社セーブオン渋川半田東店

株式会社セーブオン榛東新井南店

株式会社セーブオン伊勢崎今泉一丁目店

株式会社セーブオン高崎下之城店

松田精工株式会社

有限会社横山研磨工業

有限会社鞍城建設

有限会社下山製作所

キャノンマーケティングジャパン株式会社

甘楽路えちごや

株式会社菓子工房こまつや

高橋建材株式会社

株式会社ホテル松本楼

株式会社春原ハウジング

有限会社利根緑化

岩上鋼材株式会社

株式会社マルミツ

株式会社シーエスラボ

株式会社長谷川建設

有限会社石川設備

高橋建設株式会社

関東企業株式会社

株式会社野口建設

有限会社ジーワイ燃設

株式会社矢野

有限会社月建設

有限会社邑躍リサイクル

Recon株式会社

有限会社あやめや旅館

岸経営管理事務所

大木産業株式会社

株式会社高長組

株式会社共栄緑化

利根沼田農業協同組合

株式会社加藤工業

井口建設株式会社

株式会社コバヤライフ

株式会社モチギ

有限会社船橋組

株式会社ジャパנקリーン

上武物流株式会社

株式会社高岸設備工業

※環境GS認定10年目以上の事業者様にご利用いただけるロゴマークがあります（左上参照）  
利用をご希望の方は県ホームページ掲載の様式により申請してください。



## GS事業者の横顔

## 富田電機株式会社



認定番号 190415  
 住 所 邑楽郡大泉町吉田2479  
 電話番号 0276-40-3131  
 従業員数 170名  
 事業内容 各種ワイヤーハーネス及び、  
 コンプレッサ用モータ  
 代表者 代表取締役 松本 忠嗣  
 GSマネージャー 亀田 一夫

## わが社の一押し

当社は1962年に設立し、住友電工グループ会社として、「ハーネス」と呼ばれる電気配線製品の製造販売を主たる事業としています。私たちの身の回りには冷蔵庫、テレビ、エアコンなど生活を豊かにする様々な電気製品がありますが、電気製品には必ずその内部にハーネスが使われています。

決して目には見えませんが、人体に例えれば血管や神経に相当する、必要不可欠な私たちの製品が組み込まれて、様々な電気製品が完成し消費者の手元に届き生活を豊かにしています。当社は今までも、そしてこれからも、快適な生活を支える「縁の下の力持ち」として社会に貢献してまいります。

## 現場からひとこと

環境GS認定・継続16年目になります。当社は建物の耐震対応を過去数年間行い、完了いたしました。建替えや補強工事を行う中、環境対応として照明のLED化や建物の断熱対応及び冷暖機の効率化（ガスヒートポンプ）への変更等実施してまいりました。今後も全社員一人一人が、廃棄物の分別処理や不要照明の消灯及びアイドリングストップ等様々な省エネ活動及び環境にやさしい取り組みを継続的に取り組んでまいります。

## 株式会社オーテック



認定番号 303246  
 住 所 伊勢崎市間野谷町323-1  
 電話番号 0270-63-3300  
 従業員数 51名  
 事業内容 シャフト、ローラーの製造、  
 切削加工  
 代表者 代表取締役 大木 謙一  
 GSマネージャー 谷田 伸幸

## わが社の一押し

当社は織物の街、桐生市にて織機の改良及び修理工場として昭和11年に創業しました。

昭和40年、時代の変遷と共に業種を変え現在の主力となっていますローラー、シャフトの加工を開始しました。長尺、高精度加工を得意とし、特にフレ精度は高い評価を頂いております。旋盤、センタレス研削盤、円筒研削盤、摩擦圧接、マシニングセンタ等、豊富な設備を保有しております。この為社内での一貫加工が可能です。素材手配から表面処理までの確に管理し品質を保証致します。来年設立55周年を迎えるにあたり、社員一丸となり、なお一層の信頼を戴けるよう努力を重ねてまいります。よろしくお引き立て下さいませようお願い申し上げます。

## 現場からひとこと

環境GSを取得し5年目となりました。令和2年10月にエコアクション21を認証登録し、全社員にてCO2削減に取り組んでおります。又、新型コロナウイルス感染症対策として飛沫防止用のパーテーションを製作販売しております。令和4年2月にはSDGs宣言を致しました。

持続可能な開発目標に沿い、行動を取る事で社会的責任を果たす様に努力致します。

## 株式会社山岸製作所



認定番号 283066  
 住 所 高崎市浜川町590-23  
 電話番号 027-360-4100  
 従業員数 126名  
 事業内容 CNC旋盤・マシニングセ  
 ンター・複合加工機を用い  
 ての金属機械加工業  
 代表者 代表取締役 山岸 良一  
 GSマネージャー 高井 豊  
 GSサブマネージャー 山岸 幸恵  
 GSサブマネージャー 布施 友香

## わが社の一押し

当社は「旋盤のうすにく切削加工 日本一」を目指し、高い技術とより良い品質でお客様に満足いただけるサービスを提供しています。お客様に満足してもらうには、技術もサービスも「人」が作る事、「人」がする事として「人づくり」が全てのスタートと考え「物づくりと人づくり」を行っています。人づくりのために、社員教育に力を入れて企業活動しております。お客様の満足と働いている社員の満足の両方を達成できるような会社を目指しています！

## 現場からひとこと

当社では、「エコアクション21」を認定取得し、毎年環境活動計画を立てて目標達成に向け実施しています。「電力量のデマンド管理」や「不良の低減」など様々な取り組みをし、社員全体でecoな活動を行っています。最近では工場内の照明をすべてLEDへ変更しました。今後も環境に配慮した「モノづくり」を実施していきます。

## 東京カレント株式会社 群馬工場



認定番号 200752  
 住 所 富岡市神農原岩崎85-1  
 電話番号 0274-63-0200  
 従業員数 126名  
 事業内容 かりんとう、ドーナツ、  
 ポップコーン製造  
 代表者 生産本部長 西村 圭史  
 GSマネージャー 工場長 神戸 直行  
 GSサブマネージャー 真下 隼人  
 GSサブマネージャー 神宮 利公

## わが社の一押し

当社は、かりんとう専門メーカーとして出発して、激しく移り変わる経済・社会情勢下にあっても伝統菓子の本質を忘れることなく、更に時代のニーズやお客様の嗜好の変化に応える製品づくり一筋に、油菓子総合メーカーとして、今まで伝わり育んできた伝統技術を進化させ、より一層味にこだわり「おいしさの追求」に努めて参りました。

また、工場の品質・衛生管理への追求を徹底し、FSSC22000の認証取得などを含め、より安心・安全なお菓子作りに取り組んでおります。東京カレントは「おいさと笑顔と共に」をスローガンに、「伝統技術と最新技術を融合した技術革新」「おいさを追求した製品開発」「より安心安全な衛生管理」に挑戦し努力を重ねて参ります。

## 現場からひとこと

環境GS認定を取得し、15年目を迎えました。工場内の環境整備として、「照明のLED化」および「節電徹底」、PCの増設やネット環境の整備等にて「ペーパーレス化への取り組み」と資源使用量の削減を推進。今後も「消費電力削減」と「CO2削減」等環境活動に社員一同、積極的に取り組んでいきます。



今回は、  
箱田 勝彦さん  
からのアドバイスです。

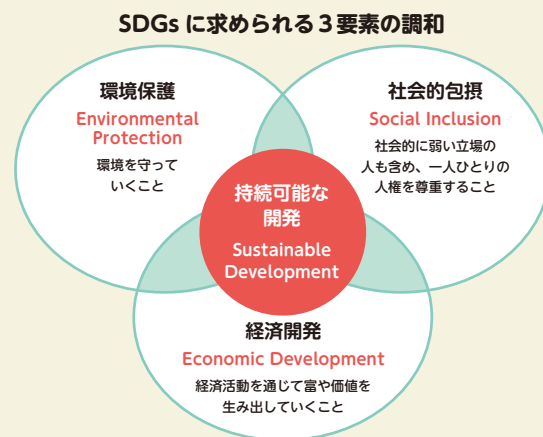
## 貴方の会社はSDGsの何を目標にして活動しますか

### 1. なぜSDGsに取り組まなければならないのか

SDGsとは持続可能な17の開発目標の略称で、国連加盟193カ国が達成を目指す2030年までの国際目標。世界には解決すべき様々な問題があるが、環境問題、社会問題、経済問題の3つに集約される。環境問題については、地球環境は危機的状況に陥っており（生物種の絶滅速度、生物地球化学的環境等）、私たち人類と地球の環境を守るためにもSDGsを達成しなければならない。

持続可能な開発とは、「将来の世代の欲求を満たしつつ、現代の世代の欲求も満足するような開発」であり、次の3要素の調和が求められている。①経済開発（経済活動を通じて富や価値を生み出す）、②社会的包摂（社会的に弱い立場の人も含め、一人ひとりの人権を尊重する）、③環境保護（環境を守る）。SDGsの17の目標を理解するのに5つのPが役立つ。

- ①People（人間）：貧しさを解決し健康に
- ②Prosperity（豊かさ）：経済的に豊かで、安心して暮らせる世界に
- ③Planet（地球）：自然と共存して環境を守る
- ④Peace（平和）：争いのない平和を知ることから実現
- ⑤Partnership（パートナーシップ）：皆で協力し合う



### 2. SDGsは企業経営のチェックリスト

企業が利益だけを追求する考え方は時代錯誤であるだけでなく、自らの首を絞める行為であり、社会の変化によりSDGsに取り組まなければ、企業は時代の要請にできていないとみなされる。

一方、SDGsは企業にとって宝の山であり、世界経済フォーラムにおいて、企業が2030年までにSDGsを達成すれば、年間1320兆円の経済価値がもたらされ、最大3億8000万人の雇用が創出される可能性があることが発表され、ビジネス&持続可能性開発委員会は、食料と農業、都市、エネルギーと材料、健康と福祉の4分野・60領域でビジネスチャンスがあるとしており、企業の将来のビジネスチャンスである。

又、企業がSDGsを活用すると4つのメリットがある。（①企業イメージの向上、②社会の課題への対応、③生存戦略になる、④新たな事業機会の創出）

企業がSDGsを経営に組み込む方法はつぎの手順による。手順1：意思決定を行う、手順2：自社の活動内容の棚卸しを行い、SDGsと紐付けて説明できるか考える、手順3：何に取り組むか検討し、目的、内容、ゴール、担当部署を決める、手順4：取り組みを実施し、その結果を評価する、手順5：評価結果を受けて次の取り組みを展開する。又、下記のバリューチェーンのSDGs表が紹介されているが、この表を作成すると各ゴールに対して企業が何をなすべきか明確になるので、貴方の会社のSDGsの立案に役立ちます。

製造会社のバリューチェーンとSDGsの関係例

ゴール	調達	製造	輸送	使用	廃棄
6. 水		6.4 水の利用効率を改善			
7. エネルギー		7.2 再生エネルギー利用	7.2 再生エネルギー利用		
13. 気候変動		7.3 エネルギー効率改善	7.3 エネルギー効率改善		
12. 持続可能な生産・消費	12.4 化学物質管理	12.4 化学物質・廃棄物管理			
9. インフラ		9.4 資源利用効率向上	9.4 環境配慮の輸送機		

## 補助金を使って設備更新・導入を～補助金の活用方法～その30

### はじめに

「補助金を使って設備更新・導入を～補助金の活用方法～その30」をお届けします。今回は、通年公募されている主たる補助金について、年度内の公募予定やスケジュールをご案内します。補助金活用を検討する上でお役立てください。尚、本記載内容は令和4年7月初旬時点で公表されている情報であり、変更となる可能性がある旨をご了承ください。各補助金の詳細については、各事務局HPにてご確認ください。

### ■通年公募されている主な補助金

事業再構築補助金	類型	補助上限額	補助率	公募スケジュール（締切日）
	通常枠	2,000～8,000万円(※)	中小 2/3・中堅 1/2	【第7回】 令和4年秋頃見込み
	回復・再生応援枠	500～1,500万円(※)	中小 3/4・中堅 2/3	
	原油価格・物価高騰等緊急対策枠 ※第7回から新設	1,000～4,000万円(※)	中小 3/4・中堅 2/3	【第8回】 実施予定（締切時期未定）
	グリーン成長枠	中小1億円・中堅1.5億円	中小 1/2・中堅 1/3	

(※) 従業員規模により補助上限額が異なります。 <事務局> <https://jigyousaikouchiku.go.jp/>

### ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

類型	補助額	補助率	公募スケジュール（締切日）	
一般型	通常枠	750～1,250万円(※)	中小1/2・小規模2/3	【第11次】 令和4年8月18日
	回復型賃上げ・雇用拡大枠	750～1,250万円(※)	2/3	
	デジタル枠	750～1,250万円(※)	2/3	【第12次以降】 年度内に複数回実施予定 (締切時期未定)
	グリーン枠	1,000～2,000万円(※)	2/3	
グローバル展開型	3,000万円	中小1/2・小規模2/3		

(※) 従業員規模により補助上限額が異なります。 <事務局> <https://portal.monodukuri-hojo.jp/>

### 小規模事業者持続化補助金

類型	補助上限額	補助率	公募スケジュール（締切日）
通常枠	50万円	2/3	【第9回】 令和4年9月20日
賃金上げ枠	200万円	2/3 (赤字事業者は3/4)	
卒業枠	200万円	2/3	【第10回】 令和4年12月上旬予定
後継者支援枠			
創業枠			
インボイス枠	100万円	2/3	【第11回】 令和5年2月下旬予定

<事務局> 商工会議所管轄地域: <https://r3.jizokukahojokin.info/>  
商工会管轄地域: [https://www.shokokai.or.jp/jizokuka\\_r1h/](https://www.shokokai.or.jp/jizokuka_r1h/)

### 補助金の相談窓口

補助金の相談は群馬県地球温暖化防止活動推進センター（TEL 027-289-5944）まで。事例に精通したGS推進員を派遣しますので、お気軽にご相談ください。また下記サイトでは最新の補助金情報を掲載していますので、参考にしてください。

「ミラサポplus」 <https://mirasapo-plus.go.jp/>

文責：環境GS推進員 関 誠





### 省エネ診断をご活用ください

#### ・省エネ診断員の派遣

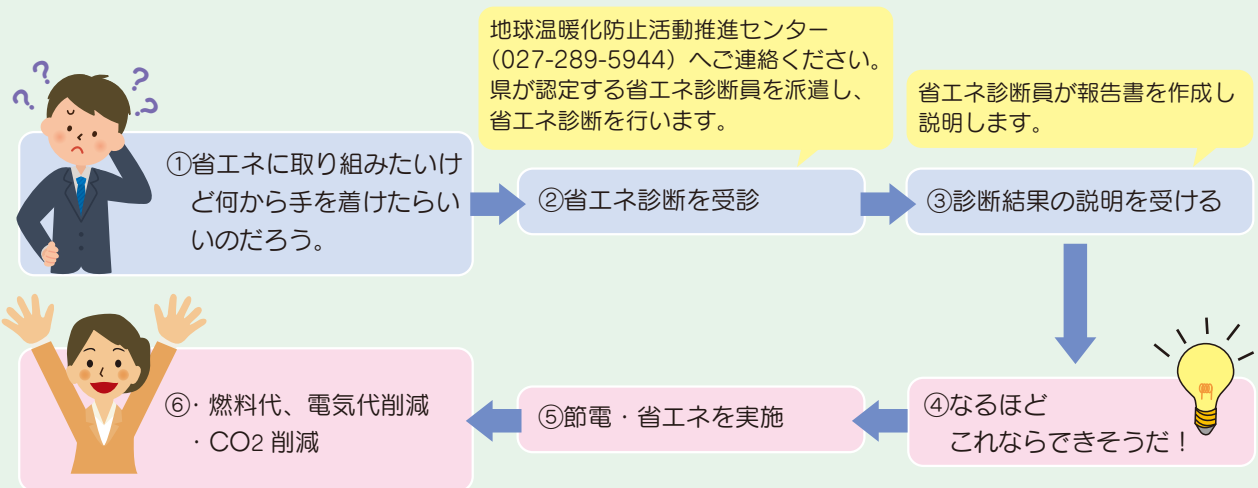
工場や事業所等のエネルギー消費量の削減について、具体的な省エネの取組や改修計画を提案できる有資格者を「省エネ診断員」として**無料**で派遣します。

現状と問題点を把握し、改善策に取り組むことで、エネルギーコストの削減や温室効果ガス排出量の削減につながります。

特に、燃料代・電気代が高騰しています。コロナ禍における空調の管理や機器の制御、太陽光パネルの発電状況など、省エネ診断をご活用ください。

派遣を希望される方は群馬県地球温暖化防止活動推進センター（027-289-5944）へご連絡ください。

#### ・派遣申込みから結果説明までの流れ



### エコドライブ支援装置を貸し出しています

エコドライブ支援装置（ECO-SAM）の貸出を**無料**で行っています。

装置の端末を自動車のソケットに差し込むと、運転の仕方が記録されます。記録されたデータは事務局（群馬県地球温暖化防止活動推進センター）で解析を行います。

解析したデータをもとにエコドライブを実施し、温室効果ガス・燃料費等の削減に役立ててみてはいかがでしょうか。



○申請…県ホームページより「群馬県エコドライブ支援装置利用申請書」をダウンロードのうえ、群馬県地球温暖化防止活動推進センターへ送付

Fax：027-289-5945 E-mail：info@gccca.jp

○貸出期間…貸出日・返却日を含め2週間以内

○エコドライブ支援装置の記録可能時間…最大約60時間（約1週間程度）

※エコドライブ支援装置は数に限りがあるため、貸出台数および貸出期間を調整させていただくことがあります。